

地域リハビリテーション支援センターの事業計画について⑤（西多摩）

青梅市・福生市・羽村市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町

資料 5 - 2

1 選定病院

医療法人財団利定会 大久野病院(日の出町)

所在地:東京都西多摩郡日の出町大久野6416

2 事業計画と選定委員会での評価結果

小項目		事業計画					
必須の役割	地域リハビリテーション力の向上	(1) OT・PT・ST等対象の症例発表会など ・各リハ職能団体が開催する当地域で行われる症例発表会等に協力 ・西多摩医師会を中心とした西多摩地域脳卒中医療連携症例検討会等に協力(3回/年) (2) かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供 ・西多摩医師会の協力の下、リハビリテーションに関する研修会を実施予定(1回/年)					
	訪問・通所リハビリテーション分野への支援	(1) リハビリテーション施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定 ・医療機関、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションのリハスタッフと地域のケアマネジャーとの情報交換会を開催予定(1回/年) ・上記の情報交換会について、西多摩圏域全体だけでなく徐々に各市町村ごとのケアマネジャーとリハ職が交流できる場を設定(1回/年) (2) ケアマネジャーへの研修 ・「典型事例から学ぶ！」シリーズ研修会の開催(脳卒中・廃用症候群・摂食嚥下のリハビリテーションを用いて)(1回/年) (3) ケアプラン相談支援 ・センターでの直接受付 月～金 午前9時～午後5時					
	地域リハビリテーション関係者との連携強化	(1) 設置を予定する地域協議会(連絡会) ・西多摩訪問リハビリテーション連絡会 ・西多摩リハビリテーション連絡会(4回/年)					
選択する役割	(1) 区市町村による在宅リハビリテーション支援事業等への支援 ・在宅神経難病患者やその家族に対するリハビリテーション技術の提供など ・各市町村の介護保険課や障害福祉課からの在宅療養中の方の対応困難時の相談支援およびコーディネート、講師派遣等 (2) 脳卒中医療連携推進事業への支援 ・青梅市立総合病院の開催する「西多摩地域脳卒中医療連携症例検討会」に協力予定。日頃の取り組みや新しい資源紹介など連携に関する演題発表を予定しており、西多摩医師会、西多摩保健所、市区町村、開業医、病院、介護保険サービス事業所、福祉サービス事業所などの参加者を予定している。 (3) 高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援 ・「西多摩高次脳機能障害支援センター」で対応(同病院が事業を受託)						
【評価結果】							
評価項目	地域リハビリテーション力の向上	訪問・通所リハビリテーション分野への支援	地域リハビリテーション関係者との連携強化	事業実施内容等(選択する役割)	これまでの取組状況(実績等)	小項目合計	総合評価
点数	4.00	4.17	3.83	4.00	4.00	20.00	4.00

3 区市町村・地区医師会への意見聴取

区分	区市町村		地区医師会	
	有 4か所	無 4か所	有 1か所	無 0か所
現在の連携状況	【連携内容】 ○羽村市 ・大久野病院には高次脳機能障害相談支援事業を委託しています。月1～2回、相談員を派遣していただき、高次脳機能障害のある方や家族の相談、受入事業所の相談などに対応していただいています。 ○瑞穂町 ・町で行う一般介護予防事業における地域リハビリテーション活動支援事業実施へのアドバイスや町内リハ職連絡会へのオブザーバー参加などしていただいています。 ・支援センター主催の研修会等に参加させていただいています。 ○日の出町 ・総合事業における介護予防ボランティア養成研修や介護予防リーダー研修の講師。 ・日の出町在宅医療・介護連携検討会(多職種検討会)への参加・協力等。 ○檜原村 ・リハビリテーションに係る情報提供ほか、一般介護予防事業において委託契約を締結し、リハビリテーション専門職を村に派遣いただくなど、本村の高齢者施策の一部を担っていただいている。		【連携内容】 ○西多摩医師会 ・当該センター及び運営法人の医師、多職種は、西多摩二次保健医療圏における脳卒中医療連携、高次脳機能障害・摂食嚥下機能障害・在宅医療支援活動、並びに地域リハビリテーションや地域包括ケア連携に関連する多職種研修や地域啓発活動等に、主導的な役割や機能を発揮している。	
指定に対する意見	○瑞穂町 ・物理的にも広域な西多摩において、フットワーク軽くご支援いただいています。引き続き、幅広くご支援いただけるよう、お願いいたします。 ○奥多摩町 ・当町では、これまで地域リハビリテーション支援センターの専門職を活用した高齢者の自立支援に資する取組は、住民自主グループへの関与が事例のみであるが、その取組効果は大きく、数年経過後もグループでの活動が続いている。 ・現在はリハビリテーション専門職を活用する事例がなく、地域リハビリテーション支援センターとの連携は行っていないが、当町のリハビリテーション専門職の資源が少ないことから、地域リハビリテーション支援センターとの連携が必要となる。		○西多摩医師会 ・引き続き当該センターの指定継続を推奨する。	
事業計画に対する意見	○瑞穂町 ・地域におけるリハビリテーションの需要は高くなっているため、資源の少ない地域での相互支援や人材育成、地域連携等、既存の事業をベースに継続実施していただくとともに、災害時におけるリハの体制整備についても進めていただきたいと思います。 ○日の出町 ・引き続き、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みへのご協力をお願いいたします。 ○檜原村 ・年度初めに当事業の概要、具体的な事業計画の説明や意見交換等を実施していただきたい。 ○奥多摩町 ・「事業目標」地域リハビリテーション支援センターとしての取組方針(全体目標)に、地域包括支援センター等と協働したリハ資源の少ない地域への支援や介護予防事業への関与が挙げられておりますので、今後も当町へのリハビリテーション専門職の関与について、相談、支援をお願いしたい。		○西多摩医師会 地域リハビリに着目すれば、基礎疾患の発症・重症化予防事業から、慢性期や人生の最終段階に至るまでの低栄養・口腔摂食嚥下障害・フレイル・疼痛・意欲障害・老年症候群等に関する包括的支援について、当該センターがけん引力をさらに発揮できるよう、西多摩二次保健医療圏の広域・過疎・高齢化、地域インフラや人材不足等の地域特性に応じた、東京都の事業支援をお願いしたい。	